様式第７（第14条関係）

＜ＨＴＭＬ＞
＜ＨＥＡＤ＞＜ＴＩＴＬＥ＞会員契約適正化法第４条
＜／ＴＩＴＬＥ＞＜／ＨＥＡＤ＞
＜ＢＯＤＹ＞＜ＰＲＥ＞
【書類名】保証委託契約届出書
【提出日】
【あて先】主務大臣殿
【提出者情報】
　【氏名又は名称】
　【住所】
　【電話番号】
【適用条文】ゴルフ場等に係る会員契約の適正化に関する法律第４条
【様式番号】002
【会員契約に係る施設の内容】
　【施設の所在地】
　【施設のホール数】
　【施設の敷地面積】
【保証委託契約の内容】
　【保証機関】
　　【会員１人当たりの拠出金額】
　　【会員制事業者が保証委託契約を締結できる人数】
　　【保証割合】
　　【施設開設予定日】
　　【保証期間の末日】
　　【保証事由】
（記載上の注意）
1．保証機関は、具体的に機関名を記載すること。
2．会員の種類によって拠出金額が異なる場合、種類ごとに区分して記載すること。
3．保証の内容が全て同一の保証機関が複数ある場合には、【保証機関】の欄に該当する保証機関名を全て記入し、保証内容については一保証機関の内容を記載すること。保証の内容が一部でも異なる保証機関が複数ある場合には、保証機関ごとに記載すること。
4．保証委託契約書の写しを１部添付すること。
【施設の開設に係る工事に関する法令に基づく許可等の処分】
　【砂防法第４条第１項】
　　【処分があった日及びその処分の番号】
　　【処分権者】
　【森林法第10条の２第１項、第34条第１項、第34条第２項】
　　【処分があった日及びその処分の番号】
　　【処分権者】
　【農地法第４条第１項、第５条第１項】
　　【処分があった日及びその処分の番号】

【処分権者】
【地すべり等防止法第18条第１項】
【処分があった日及びその処分の番号】
【処分権者】
【宅地造成等規制法第８条第１項】
【処分があった日及びその処分の番号】
【処分権者】
【都市計画法第29条、附則第４項、第59条第４項】
【処分があった日及びその処分の番号】
【処分権者】
（記載上の注意）
許可等の処分が不要な場合には、当該許可等の処分が不要である旨記載すること。
＜／ＰＲＥ＞＜／ＢＯＤＹ＞＜／ＨＴＭＬ＞

（備考）
1　１行は36字詰めとする。
2　「【氏名又は名称】」の欄には、法人にあっては、名称を記録し、「【氏名又は名称】」の欄の次に「【代表者】」の欄を設けて、その欄に代表者の氏名を記録する。
3　文字は、日本工業規格Ｘ0208で定められている図形文字並びにＸ0211で定められている制御文字のうち「復帰」及び「改行」を用いることとし、図は用いてはならない。
ただし、「【」（日本工業規格Ｘ0208区点番号（以下「区点番号」という。）１－58)、「】」（区点番号１－59)、「▲」（区点番号２－５）及び「▼」（区点番号２－７）は用いてはならない（欄名の前後に「【」（区点番号１－58）及び「】」（区点番号１－59）を、又は置き換えた文字の前後に「▲」（区点番号２－５）及び「▼」（区点番号２－７）を用いるときを除く。)。
日本工業規格Ｘ0208で定められている文字以外の文字を用いようとするときは、日本工業規格Ｘ0208で定められている漢字に置き換えて記録し、又はその読みを平仮名で記録し、それらの前に「▲」（区点番号２－５)、後ろに「▼」（区点番号２－７）を付す。
4　「＜」、「＞」又は「＜」及び「＞」によって囲まれた欄名は、日本工業規格Ｘ0201で定められている文字を用いる。
5　「【電話番号】」及び「【様式番号】」の欄には、日本工業規格Ｘ0201で定められている文字を用いる。
6　文字の符号化表現は、日本工業規格Ｘ0208附属書１で定められている方式を用いる。